

新納忠之介 しんないのすけ 彫刻家。明治元年十一月二十一日薩摩國生れ、

昭和二十九年四月十二日歿（八六一―九五）。號古拙。東京美術學校卒。

明治二十八年同校助教。古社寺の國寶修理に従事、神佛像二千餘體

を再生した。院展審査員、國寶保存委員會委員、帝室博物館學藝委員
等歴任。

著書 『圖說法隆寺』（合著・藤原惠編、昭和二十四年四月一日朝日新

聞社）等。宇宿捷編 『飾若愛の護つた古代文化―新納忠之介とラング

ドン・ウオーナー』（昭和四十六年二月三十一日鹿兒島・宇宿歴史研

究所）刊。